

町田・生活者ネットワーク 笹倉みどり 市議会レポート

2022年 町田市議会第3回定例会



町田ネット 笹倉みどり

<https://sasakura.seikatsusha.me>



9月議会報告

2021年度決算への意見を提出しました

市の決算報告は例年9月議会で審議、認定されます。各委員会で質疑が行われ、委員からの意見を集約して市長に提出します。1年後、市から対応や改善内容が公開されます。私は下のよう
に意見を提出しました。

- 女性悩みごと相談窓口と性暴力防止啓発事業の充実
- 冒険遊び場の運営支援の拡充
- 子ども食堂の運営支援の拡充
- 学童保育クラブでの昼食提供など、利用者の声の反映
- 避難施設備蓄食料のアレルギー対応の充実と防災計画における「やさしい日本語」表記と外国人支援対策
- 外国にルーツのある子どもへの日本語指導支援体制の強化
- 適応指導教室の拡充、適応指導教室に来ていない不登校児童・生徒の学ぶ権利を保障する施策の充実

2023年4月から高校生等医療費助成が始まります

東京都では中学生までとしていた医療費助成を、来年4月から高校生等にも拡大します。ただし所得制限と200円の自己負担があります。そこで市議会から都に対して、所得制限と自己負担の撤廃を求める意見書を提出しました。どのような環境にあっても、全ての子どもたちが安心して医療を受けられるようにするべきです。

芹ヶ谷公園パークミュージアム整備計画の行方

(仮称)国際工芸美術館建設に向けた実施設設計が進行中です。進捗についての行政報告の中で、スロープ設置の中止等により、工事費は約1億円減額とのこと。しかし資材価格高騰による増額の概算は示されませんでした。谷戸の地形を大きく変え、斜面地に建設すること等について、見直しを求める市民の声が高まる中、早急に進める必要はあるのでしょうか。

議員団で農業視察研修

JA町田市 育苗センター

苗の需要は増加しており、近隣・市外の農家や一般向けの販売もしています。苗づくりで農家を支えています。



町田市研修農場(小野路)

ここでは援農者や新規就農者への研修を行っています。委託を受ける「NPO法人たがやす」が、町田市との協働で都市農業を支えている様子がうかがえました。
佐藤農場

町田市認定新規就農者の佐藤さんは、小野路・野津田など6ヶ所の畑を経営し、野菜セットの個人宅への配達、キッチンカーでの焼き芋販売をしています。

都市農業を継続するには、後継者を含む担い手の育成など、町田市の更なる支援が必要だと感じました。

外国にルーツのある子どもたちを支えるボランティア

国際交流センターでの活動

外国籍の小学生(帰国子女を含む)のための日本語学習と学校の勉強をマンツーマンでお手伝いする「子ども教室」(毎週土曜日開催)を見学しました。国際交流センターでは、高校進学相談、生活相談、託児付き日本語教室なども開催。

10月からは、小学校入学を控えた親子をお手伝いする「子ども教室オンライン・プレスクール」も始まりました。

小中学校での日本語支援

町田市では日本語指導として小中学校へ指導員を派遣していますが、コーディネートから指導までを担うのは日本語スクールネットというボランティア団体です。指導員は日本語を教えるだけでなく、学校生活での困りごとへの対応など、子どもたちのサポーターとして重要な役割を担っています。このような支援がほとんどボランティア団体頼みになっている状況には疑問を感じます。子どもたちの学ぶ権利を保障するため、今後の議会での質問につなげていきます。

「空気を思いっきり吸いたい」化学物質過敏症の方のお話



Sさんは受動喫煙が引き金となり、2年前に化学物質過敏症と診断されました。柔軟剤や除菌・抗菌剤、消臭剤、宅配荷物に付着した香りでも、吐き気や発疹、記憶障害や手の震えなどの症状が出ます。窓を閉め切って生活し、必要最小限にとどめた外出の折は、影響の少ない道を通り、完全防備をしても2~3日間、重症の時は1週間ほど寝込むそうです。

化学物質過敏症の原因となる香りの害については、3月議会でも取り上げました。香害の啓発ポスター掲示場所を増やし、学校や公共施設での「香りの自粛~フレグランスフリー~」を今後も町田市に求めていきたいと思ひます。

みどりのつぶやき



一般質問の前日9月1日、突然39度の発熱。幸い翌日には下がりましたが、検査結果はコロナ陽性で、やむなく質問を取り下げました。

すぐに保健所から電話があり、病状を説明。厚労省の療養者管理システム「マイハース」に登録し、体温や状況を1日1回送信。2日後に都からパルスオキシメーター(無料貸与)が届きました。東京都検査キット直接配送事務局にネットで申込むと、3日後に無料で抗原キット2セットが宅配されました。都の食料配布(うちさば東京)は利用しませんが、細やかな支援をありがとうございました。

町田市健康保険加入で会社等に勤める給与収入者対象の「コロナ感染による傷病手当金」の摘要期間が、12月31日まで延長に。詳細は、いきいき生活部の保険年金課まで

